

令和3年度事業提案一覧表

【提案事業】

保健福祉部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	健診・各種がん検診等事業 (胃内視鏡検査導入)	健康増進課	新規	R 3	胃がん検診における検診内容のさらなる充実と安定した検診体制の整備を図るために、胃内視鏡検査を実施する。 実施にあたっては、一般社団法人門真市医師会と委託契約を締結し、その会員医療機関のうち、「対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル2015年度版」に定められる条件に当てはまる医療機関にて個別検診として実施する。 なお、対象者は50歳以上の市民とし、受診間隔は2年に1回とする。
2	妊娠・出産包括支援事業 (産後ケア事業)	健康増進課	ローリング	R 1	産後間もない支援の必要な母子に対して、宿泊やデイサービスを通じて母親の心身のケアや育児サポートを行い、安心して育児ができるようにする。なお、対象者は、生後4か月未満の赤ちゃんとその母親で、家族等から十分な支援が受けられない等、支援が必要と判断された者とする。実施にあたっては、一般社団法人門真市医師会と委託契約を締結し、その会員医療機関である産科医療機関(現在3か所で実施中)にてケアの提供を行う。
3	予防接種事業 (BCGワクチン個別接種)	健康増進課	ローリング	R 1	結核予防に有効なBCGワクチン接種を、集団接種から段階的に個別接種化に向けて進めていき、乳児期に接種が努力義務化されている多種類の予防接種について、スケジュールリングしやすい環境を整備する。 平成31(令和元)年度に集団接種を2か月に1回実施し、個別接種との併用。令和2年度は、完全個別接種にて実施。令和3年度以降も完全個別接種で実施していく。
4	年金調査事業	保護課	ローリング	R 1	平成23年度から平成25年度まで委託により年金調査事業を実施していたが、その後、平成29年8月より短縮年金(10年で年金がもらえる)が制度化され、更に今回、消費税増税に伴い年金生活者支援給付金が創設されたため、生活保護受給者の高齢者や障がい者等の年金受給資格の確認や調査等を実施する必要があるため、年金調査員を配置する。
5	有料老人ホーム等新型コロナウイルス感染 拡大防止対策支援事業	高齢福祉課	新規	R 3	有料老人ホーム等において、感染が疑われる者が発生した場合に消毒・洗浄を行うための経費や、感染拡大のリスクを低減するために陰圧機の設置や換気設備を設置するための経費を補助する。
6	高齢者の健康づくり推進事業 (ICT環境の整備)	高齢福祉課	ローリング	H 30	高齢福祉課及びびくすのき広域連合で実施している健康づくり・介護予防施策に加えて、地域貢献に意欲のある健康関連等の企業・団体等のノウハウを活用し、健康に関する教室を通して、健康意識の啓発等を公民協働で引き続き行う。
7	高齢者の見守りネットワーク事業	高齢福祉課	ローリング	H 30	企業・団体等と協力し、通常業務に支障が出ない範囲で見守り活動を行い、支援の必要な高齢者を早期発見し支援につなげる。
8	老人保護措置事業	高齢福祉課	ローリング	H 30	親族からの虐待、低所得高齢者が住居を追い出され行き場を失った場合等、何らかの支援が必要な状態で頼る親族がおらず、養護老人ホームの措置入所となっている者に対し、本人面談等により、入所時の初期課題及び現状課題の解決に向けた支援を実施し、自立して安定した日常生活を送れるように支援していく。
9	終活支援事業	高齢福祉課	ローリング	R 1	高齢福祉課が所管する指定管理者との協力によるイベント等を通じた周知啓発の実施、高齢者の見守り協定や健康づくり推進協定の締結先の企業・団体等と協働した講演等を検討するとともに、医師会が開催する市民向けのACP(人生会議)の講演会や医師会作成のエンディングノートの周知等を通じて、市民一人一人が終末期を考えるきっかけづくりを行っていく。
10	門真市国民健康保険 糖尿病性腎症重症化予防事業	健康保険課	ローリング	R 1	糖尿病重症化のリスクが高い医療機関未受診者や受診中断者である被保険者を医療機関への受診につなげることで、糖尿病重症化に伴う医療費増を抑制するとともに被保険者の健康寿命の延伸を図る。
11	健康保険課窓口業務委託事業	健康保険課	新規	R 3	今後、考えられる超高齢化社会に向けて、関係各課との連携を図るとともに、各種入力業務等も委託業者が行うことで「総合窓口課」へとシフトチェンジし、業務効率化を図ることにより、市役所に滞在する時間を短くすることで、新型コロナウイルス感染症等による感染リスクを下げ、委託による業務効率化による業務時間削減を新たなAI・RPAの導入に向けた研究検証に充てていく。